



新たなステージを迎えた 産学官連携

～東京大学の事業戦略～

理事・副学長・産学連携本部長

石川正俊

知的生産構造の変化

真理の探究・学問の深化
+ (相補的な協調関係)
価値の創造(構成的手法)



大学の独創性への期待

コアコンピタンスの創出

- ・ 基礎的長期的研究の充実
- ・ 国の研究投資の有効活用
- ・ 多様性や融合の実現

大学の成果の積極的活用

- ・ 研究開発投資の分散化
- ・ 研究成果の還元手法の開発

フロントランナーの自覚

- ・ ベンチャー・事業化支援
- ・ 知財戦略、国際競争力強化

価値の創造＝社会との連携



既存の価値を無防備に受け入れることは、キャッチアップ体質そのもの

知的生産構造の変化

真理の探究・学問の深化
+ (相補的な協調関係)
価値の創造(構成的手法)



大学の独創性への期待

コアコンピタンスの創出

- ・ 基礎的長期的研究の充実
- ・ 国の研究投資の有効活用
- ・ 多様性や融合の実現

大学の成果の積極的活用

- ・ 研究開発投資の分散化
- ・ 研究成果の還元手法の開発

フロントランナーの自覚

- ・ ベンチャー・事業化支援
- ・ 知財戦略、国際競争力強化

価値の創造＝社会との連携



真の独創性が問われる時代

社会の価値を創造のプロセスに反映

キャッチアップ体質からの真の脱却

新規産業分野創成への期待

- ・ 技術の細分化・多様化・短命化
→ 利益追求と独創性の相反 → 投資の効率化
- ・ 自前主義からの脱却
→ 知的生産のマネジメント確立
- ・ 死の谷の克服、国際競争力の強化

教員学生

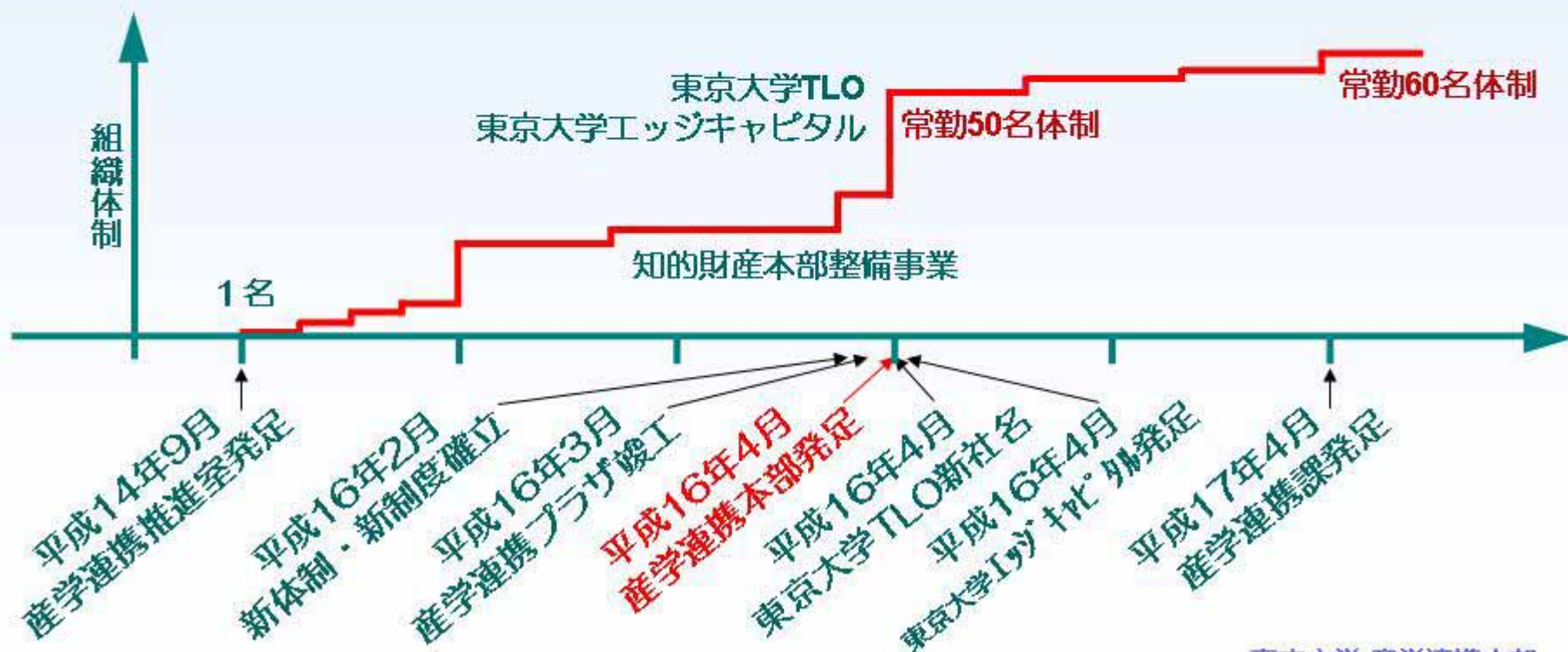
助手以上： 4,123名
 博士学生： 6,031名
 修士学生： 6,089名
 学部学生： 14,888名

平成16年度

外部資金

共同研究	742件	34億円
受託研究	853件	178億円
奨学寄附	5,374件	95億円
科研費	3,656件	229億円
合計		536億円

平成16年度 (受託研究：医薬品等臨床研究等を除く)



総長直轄の全学組織

フレキシブルかつ信頼性の高い共通基盤の整備
運営については産業界や市場の知識を積極的に導入



東京大学

17研究科等

11研究所

22センター

産学連携本部

東京大学モデルの実践

〔 3本柱モデル
マーケットモデル 〕

社会・産業界